

まるざへ

石垣市の女性と男性のひろば



県立八重山高等学校の皆さん



№5
1997年3月

平成8年度13回女性の翼

松竹ヨシ



12日間の海外セミナー「女性の翼」の研修報告をする八重山婦人連合会の松竹ヨシさん
(平成8年9月22日～10月3日までドイツ、スイスで研修)

「ているる」出前講座

(県女性総合センター)



県女性総合センターと石垣市の共催で与那覇トリーシーさん(メンタルヘルスコンサルタント)の講演会を開催
(平成8年11月26日)

石垣市女性団体ネットワーク会議情報交換会及び結成記念講演会



石垣市女性団体ネットワーク会議学習会及び情報交換会
(平成9年1月18日)



石垣市女性団体ネットワーク会議結成記念講演会
講師 宮良高弘札幌大学教授 (平成9年2月28日)

家庭科男女共修にみる男女平等意識 (男女平等学習用ビデオ視聴感想文)

「現代家庭考」を見て

八重山商工高校 福本めぐみ

ビデオを見ていると「男は仕事」、「女は家を守る」ものだという昔からのならわしがあるようですが、老後のめんどうや子どもに対しての教育等、たくさん問題を考えないといけないんだなぁと思いました。

私たちは簡単に結婚という言葉を口にしたしりすけれど、現実には想像していたよりも大変だということを知りました。

結婚する前に仕事のこと、自分たちのこれからについてよく考え話し合うべきだと思いました。

私が家庭をもつとしたら、やっぱり家を守ることは大事だと思いますが、自分の好きな仕事をし、家庭と仕事を両立させていきたいと思っています。いままでのようなならわしに流されないで、お互い助け合いながら生活できたらいいなと思いました。

「現代家庭考」を見て

八重山商工高校 薮盛真由美

従来、一般的な家庭経営といえば男性が職業労働を担当し、女性が家事労働を担当するといった性別的な分けられ方をされ、まだまだ昔の風潮が消えるということはないと思いますが「女性だから」「男性だから」と言う考え方はもう古いのです。

私達もこれから大人になり、結婚をし、子どもができれば子育てと就労とを両立していかなければならなくなるのですが、「こんなことは女性がやるのは当たり前だ」と思っている男性は、女性のことをもっと考えてあげなければいけないと思います。

人間は、一人では生きられないと思います。だから、人と人とのつながりを大切にし、お互いが助けあっていかなければならないと思います。

ミズ＝未婚、既婚を問わず人権を重視した女性の総敬称。

受賞

おめでとうございます



地域で幅広く活動を続け民舞やレクダンスの普及に貢献した前新科子さんが平成8年度沖縄県社会体育功労賞を受賞
(平成8年10月9日)



沖縄県農山漁村婦人の日啓発意見文「後継者に託したい夢のある農業」で「最優秀賞」を受賞の川満よし子さん
(平成8年10月17日)



地域でこども文庫や読書推進活動をとおして青少年健全育成に貢献したとして沖縄県からは初めて子ども文庫功労賞(伊藤 忠 記念財団)を受賞の潮平俊さん
(平成9年3月19日)

地域の伝統文化、芸術文化に貢献した人に贈られる「沖縄県文化協会賞」を受賞の本盛 秀さん

(平成8年11月29日)



平成8年度九州・沖縄ブロック肉用牛経営発表会(主催・社団法人全国肉用牛協会)で「二人で築いた肉用牛経営」と題して発表し優秀賞を受賞の梶原加代子さん
(平成8年12月4日)

初の女性選挙管理委員から1年



選挙管理委員
長田 ハルさん

平成7年12月15日に石垣市選挙管理委員に初の女性委員として選任されて以来、県議会議員選挙、県民投票、農業委員会委員選挙、宮良川土地改良総代総選挙等にかかわってきた長田委員は、「投票率が年々低下している現状を痛感しております。市民、特に若年層の政治に対する認識を高めるための啓発が重要だと思います。」と話された。

女性講座いしがき'96 閉講

「自分らしく生きるために、あるがままの自分を見つめて、ありたい自分を探し確立する。」をねらいとする女性講座が修了。

修了証

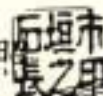
あなたは 女性講座いしがき'96を
修了されました
今後とも男女共同参画社会の実現に
向けて いっそうのご協力をお願い
いたします

女性講座いしがき'96実施表

日	月	日	学 習 内 容	学 習 方 法	講 師	場 所
1	7	13 (土)	開 講 式 「現代家庭考」 「ならんで一緒に歩きたい」	ビデオ学習	企 画 室 女 性 行 政 係	市会議室 (第1~第2)
2	8	10 (土)	女性と人権 (女性への暴力・人権侵害)	講 話	女性問題研究家 高 星 鈴 代	市立図書館 視聴覚室
3	10	26 (土)	女性問題について考える (21世紀を展望し男女が 幸せに生きるには)	講 話	神戶国際大学教授 玉 城 隆 雄	市立図書館 視聴覚室
4	11	16 (土)	海外女性セミナー報告 (ドイツ・その他)	報 告 プリートーク	「女性の真」研修生 松 竹 コシ	市立図書館 視聴覚室
5	11	23 (土)	女親からのメッセージ (女性のからだどこころ)	講 話	兵庫県立西宮病院長 野 末 悦 子	文化会館 大ホール
6	11	30 (土)	女性のからだに効く料理 (コクコク料理+養生)	実 習	難 産 増 進 課 高 橋 文 子	日 産 育 ターミナル
7	12	10 (火)	自分らしく生きるには いかに心とからだを大切に 開 講 式	講 話 話し合い	石 垣 美 紀 子 女 性 行 政 係	市 役 所 第2会議室

平成8年12月10日

石垣市長 大 濱 長 照



講 師 玉城隆雄先生



講 師 野末悦子先生



講 師 石垣美紀子さん



受講者の皆さん

表紙

まるざーは、八重山方言で円座を意味する。老若男女の別なく円座になって情報を交換したり未来を語り合うことを象徴して命名した。写真は県立八重山高等学校における家庭科共修授業の一コマ。新しい家庭科教育は、男女の別なく人間が人間らしく生きるための最も基本的な学習課題を担っている。